

## 2021年度 第3回組織委員会 議事録

【日 時】 2021年9月3日(金) 13:00 ~ 17:00

【会 場】 WEB会議

【出席者】 小俣副会長、中島委員長

北海道	松田	北東北	北上	南東北	大川	上信越	小井土
東関東	東	南関東	中村	東京	藤山	東海	松山
北陸	藤崎	近畿	是洞	阪神	辻本	東中国	横田
西中国	河島	四国	高本	九州北	沖田	九州南	川口

【事務局】 小見常務、工藤部長、金澤部長 【議事録】事務局

### 【委員会の要旨(確認、決定したこと)】

1. 「組織委員会・全国オリエンテーション」について、来年度も開催する方向で検討を進める。
2. 仲間づくり推進「下期キャンペーン」は、下記2本立てで検討する。
  - ・「±ゼロ以上キャンペーン」(＜新規入会 脱会＞を年度末にゼロ以上にする)
  - ・「独自目標キャンペーン」(各代協とも自主目標 を申告)  
自主目標の最低ラインは年間目標の1/2以上とし、10月末までに申告する。  
11月9日組織委員会で「組織委員会案」を決定する。
3. 2022年度「仲間づくり推進・目標数値」設定方法の見直しを行う。ブロック内で各都道府県組織委員に諮り、11月9日組織委員会で「組織委員会案」を決定する。
4. 今回の代理店賠償研究会テーマ「第2回 他社賠償との比較」は、代理店賠償セミナーでは取り上げない項目のため、組織委員会メンバーがブロック内の各都道府県組織委員に対しレクチャーを行う。
5. 「代協正会員実態調査」は、予定どおり10月下旬から開始し、回収率60%以上を目指す。定期的にニュースを発行し各都道府県回収率の進捗を管理する(キャンペーンは行わない)。

### 議 事

#### 1. 小俣副会長 挨拶

コロナ禍で非常に活動しにくいとは思いますが、活動を止めるわけにはいかないので、工夫しながら知恵を絞って何とか事業計画を達成していきたい。簡単ではないが、皆さんと気合い入れて頑張っていくので、よろしく願いしたい。

#### 2. 中島委員長 挨拶

全国オリエンテーションの運営について感謝。後ほどアンケート結果をフィードバックするが、良い内容だったと思う。コロナは身近に迫っており、自分たちが危機管理

をし、BCPに沿って会社を動かしていくことが重要だと改めて感じている。今日1日みんなで知恵を絞りながら委員会を進めていければと思う。

### 3. 代理店賠償研究会

テーマ：「第2回 他社賠償との比較」

講師：チャブ P&C 本部 鈴木 実 部長

代理店賠償セミナーでは取り上げない項目のため、組織委員会メンバーがブロック内の各都道府県組織委員に対しレクチャーを行う。

### 4. 「全国オリエンテーション」振り返り

中島委員長より、アンケート結果について説明。「勉強になった」、「熱が直接伝わった」など、肯定的な意見が大多数だった。グループ討議のテーマ・時間配分、資料の事前準備などを改善した上で、来年度も開催する方向で検討を進める。

### 5. 各ブロック発表

<北海道>

新規入会ターゲットリストの洗い替えの課程で、過去の退会会員の代替わり先にアプローチ。密にならないイベント、オンラインセミナーアンケート等を活用する。

<北東北>

11月に成島アドバイザーセミナーを開催予定。新規入会ターゲットリストフォームは北海道のものを転用。LINE グループを活用中。

<南東北>

新規入会ターゲットリストフォームは北海道のものを加工しブロック内で共有。「1理事1会員紹介運動」を展開。

<上信越>

10月に成島アドバイザーセミナーを開催予定。仲間づくりについて、新規入会ターゲットリストの整備を進めている。

<東関東>

10月に「代理店賠償セミナー」をブロックで開催予定。退会者については退会理由を確認し、非会員ターゲットリストに入れて次につなげる。

<南関東>

8月の新入会員オリエンテーションで「代協の歴史」の話を実施。損保5社代申代表代理店による「パネルディスカッション」を計画。

<東京>

7月に成島アドバイザーセミナーを開催し、セミナーを受けてブレイクアウトルームによる話し合いを実施。「東京代協 YouTube 防災減災を学ぶ(蝶野正洋出演)」を10月撮影予定。

<東海>

S D G s 連続セミナー (YouTube で 18 タイトル) 事業継続力強化計画セミナー (働き方改革助成金利用) を実施。

< 北陸 >

代協のセミナーは保険会社主催セミナーと比較しても優れているので、保険会社社員に案内し、仲間づくりにつなげる。

< 近畿 >

7月に成島アドバイザーセミナーを開催。地元FM局で、地震保険、自賠責保険のPRを実施。

< 阪神 >

9/3「人材育成セミナー」をWEBで開催。認定取得に向けた「BCPワークショップ」を連続シリーズで開催。

< 東中国 >

11月に「金融庁セミナー」開催(ブロックオープンセミナー)予定。岡山「MVP制度」の設定(会員増強、コンサル、防災探検隊など紹介等で貢献した会員への総会時表彰)。

< 西中国 >

9月ブロック会議に中島委員長に参加してもらう予定。

< 四国 >

10月に「代理店賠償セミナー」を4県共同で開催予定。仲間づくりはモーター代理店の情報を集めてアプローチする。

< 九州北 >

9/2に代理店賠償セミナーをWEBで開催。福岡で「LINE公式アカウント」を年内に取得して対外活動を計画中。

< 九州南 >

新規入会ターゲットリストフォームの4県統一化。理事メンバー全員で作成することにより、一体感が生まれている。事務局に保存し次世代にもつなげる。

## 6. グループ討議

グループ 北東北、南東北、上信越、東関東、東海

グループ 北海道、南関東、北陸、阪神、西中国、九州北

グループ 東京、近畿、東中国、四国、九州南

テーマ 仲間づくり推進「下期キャンペーン」と「2022年度目標値」の方向性  
下記方向性とし、11月9日組織委員会で「組織委員会案」を決定する。

< 仲間づくり推進・下期キャンペーン >

下記2本立ての実施で検討する。

・「±ゼロ以上キャンペーン」( < 新規入会 脱会 > を年度末にゼロ以上にする )

・「独自目標キャンペーン」( 各代協とも自主目標 を申告 )

自主目標の最低ラインは年間目標の1/2以上とし、10月末までに申告する。

< 2022年度 仲間づくり推進・目標数値 >

・設定方法の見直しを行う。

【従来方式】

專業換算組織率で組織率が高い代協はより低い目標、組織率が低い代協はより高い目標になるように、「1%~3%」のテーブルを適用する方式。ALLチャンネル組織率

は「+2～ +8 店」の実数を加算。

【新方式】

專業換算組織率で差を設けず、みなし專業非会員の「一律 2%」を適用。みなし A L L チャンネル非会員の「一律 0.1%」を加算。すなわち、各代協ともに「專業非会員 50 店に 1 店」に加え「A L L チャンネル非会員 1,000 店に 1 店」を会員にすれば、目標達成できる。目標値が下がる代協が多いが、專業換算組織率が高く、A L L チャンネル代理店数が多い都道府県は目標が上がる。

主な意見

- ・ 目標値が上がる代協のコンセンサスが必要
- ・ 目標値が下がる代協も運営をしっかりとやる
- ・ 各代協とも会費運営の損益分岐点を判断して仲間づくりを進めることが重要
- ・ 組織率が低い代協は 50% をどう超えるかを考える必要あり
- ・ キャンペーンを有効活用し、モチベーションを上げる

7. 代協正会員実態調査

藤山副委員長より「設問(案)」について説明。設問を微修正し、中島委員長より 9/9 理事会に報告した上で、WEB アンケート画面を作成する。組織委員会メンバーで WEB 画面にテスト入力し齟齬が無いか確認した上で、10 月下旬に開始する予定。回収率 60%以上を目指し、定期的にニュースを発行し各都道府県回収率の進捗を管理する(キャンペーンは行わない)。

8. 日本代協情報提供

小見常務より「コンベンション」について説明。

9. 小俣副会長 挨拶

全国オリエンテーションは、初めての試みだったが、是非継続してもらいたい。開催が目的ではないので、オリエンテーションの結果を、皆さんがポンプ役となってさらに推し進めていくことが重要。時が経つとだんだん熱は冷めてくるので、早め早め後押しをお願いしたい。そうすれば、結果が 2 倍にも 3 倍にも出ると思う。

10. 中島委員長 挨拶

全国オリエンテーションのグループ討論では、いろいろな素晴らしい意見が出た。その素晴らしい意見を、もっと活性化させて現実に変えていきたいので皆さんの協力をお願いしたい。また、来年度「仲間づくり推進目標値」は、目標合計値としては減るかもしれないが、目標達成する代協が増えることで、逆に 1 年間の結果としては増える可能性もある。目標値が減る代協が多いが、逆に増える代協もあるので各代協におけるコンセンサスが必要になる。11 月の委員会では決定事項になるので、それまでをお願いしたい。

○第 4 回委員会開催日：2021 年 11 月 9 日(火) 13:00～17:00 WEB 会議

以 上